

## 平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月6日

上場会社名 キャリアバンク株式会社  
 コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券会社及び金融機関向け

(氏名) 佐藤 良雄  
 (氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

上場取引所 札

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年5月期第2四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	2,974	14.5	58	54.6	59	68.3	33	31.9
26年5月期第2四半期	2,597	4.1	37	90.7	35	80.2	25	73.0

(注) 包括利益 27年5月期第2四半期 46百万円 (78.9%) 26年5月期第2四半期 25百万円 (185.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	35.21	—
26年5月期第2四半期	26.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年5月期第2四半期	2,513	960	28.6	751.96
26年5月期	2,091	928	32.4	709.60

(参考) 自己資本 27年5月期第2四半期 718百万円 26年5月期 678百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	—	—	11.00	11.00
27年5月期	—	—	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,673	4.2	121	15.3	115	15.1	51	0.4	53.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年5月期2Q	955,600 株	26年5月期	955,600 株
27年5月期2Q	— 株	26年5月期	— 株
27年5月期2Q	955,600 株	26年5月期2Q	955,600 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たすため、質の高い人材サービスの提供を通じて双方が求めるニーズに応えてまいりました。当第2四半期連結累計期間は、北海道の市場を基盤としながら東北地方においても雇用環境の改善を念頭に企業業績の拡大と地域の活性化に向けた業務を推進し、収益の拡大を目指してまいりました。

人材派遣関連事業においては、派遣ニーズの増加により売上高及びセグメント利益とも前年同期を上回りました。人材派遣関連事業(関東)においては、大手量販店での販売員ニーズが増加し売上高が前年同期を上回りましたが、労務費及び広告費等の原価増によりセグメント利益は前年同期を下回りました。人材紹介事業においては、医療系紹介の成約件数が伸びず、売上高及びセグメント利益が前年同期を下回りました。再就職支援事業においては、受託件数が増えたことにより売上高及びセグメント利益が前年同期を上回りました。ペイロール事業においては、給与計算処理並びに住民税処理業務件数の増加により売上高が前年同期を上回り、セグメント損失も圧縮されました。その他事業は、前連結会計年度において計上されていた施設管理業務が契約期間満了にて終了したことにより売上高が減少しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高2,974,390千円(前年同期比14.5%増)、営業利益58,215千円(同54.6%増)、経常利益59,933千円(同68.3%増)、四半期純利益33,645千円(同31.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ422,533千円増加し、2,513,984千円となりました。これは主に売掛金の増加によるものであります。

#### (負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ390,323千円増加し、1,553,270千円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

#### (純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ32,209千円増加し、960,714千円となりました。これは主に地益剰余金の増加等が少数株主持分の減少等を上回ったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月15日に発表いたしました平成27年5月期(平成26年6月1日から平成27年5月31日)の業績予想にしまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,035,206	887,699
売掛金	688,249	1,227,776
その他	33,724	36,506
貸倒引当金	△3,839	△2,493
流動資産合計	1,753,341	2,149,490
固定資産		
有形固定資産	43,657	39,369
無形固定資産		
のれん	75,196	65,796
その他	36,010	40,137
無形固定資産合計	111,206	105,934
投資その他の資産	183,245	219,190
固定資産合計	338,109	364,494
資産合計	2,091,451	2,513,984
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	75,075	81,498
短期借入金	500,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	19,920	21,580
未払費用	301,685	343,790
未払法人税等	30,615	35,618
未払消費税等	57,418	114,249
その他	95,325	73,933
流動負債合計	1,080,040	1,470,669
固定負債		
長期借入金	61,820	50,200
その他	21,086	32,401
固定負債合計	82,906	82,601
負債合計	1,162,946	1,553,270
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	242,181	242,181
資本剰余金	49,181	49,181
利益剰余金	354,205	377,338
株主資本合計	645,567	668,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,030	49,606
為替換算調整勘定	491	263
その他の包括利益累計額合計	32,521	49,869
新株予約権	7,729	8,411
少数株主持分	242,685	233,732
純資産合計	928,504	960,714
負債純資産合計	2,091,451	2,513,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	2,597,311	2,974,390
売上原価	2,065,664	2,430,962
売上総利益	531,647	543,428
販売費及び一般管理費	494,000	485,212
営業利益	37,646	58,215
営業外収益		
受取賃貸料	9,876	8,594
その他	2,185	4,732
営業外収益合計	12,061	13,327
営業外費用		
支払利息	2,854	2,764
賃貸費用	9,876	8,594
その他	1,376	250
営業外費用合計	14,107	11,609
経常利益	35,601	59,933
特別損失		
受託業務補償負担金	2,194	4,000
特別損失合計	2,194	4,000
税金等調整前四半期純利益	33,406	55,933
法人税等	16,757	29,473
少数株主損益調整前四半期純利益	16,648	26,460
少数株主損失(△)	△8,854	△7,185
四半期純利益	25,502	33,645

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	16,648	26,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,976	20,316
為替換算調整勘定	276	△443
その他の包括利益合計	9,252	19,873
四半期包括利益	25,901	46,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,795	50,992
少数株主に係る四半期包括利益	△7,894	△4,659

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	33,406	55,933
減価償却費	15,685	13,845
のれん償却額	9,399	9,399
支払利息	2,854	2,764
売上債権の増減額 (△は増加)	△375,099	△539,526
営業債務の増減額 (△は減少)	△17,259	6,422
未払金の増減額 (△は減少)	△3,857	△26,745
未払費用の増減額 (△は減少)	49,386	42,104
預り金の増減額 (△は減少)	24,622	1,126
前受金の増減額 (△は減少)	△3,497	△2,113
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9,797	56,830
その他	△14,320	△5,939
小計	△268,882	△385,896
法人税等の支払額	△14,467	△27,519
その他	8,109	△1,158
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△275,240</b>	<b>△414,574</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△11,858	△3,055
無形固定資産の取得による支出	△426	△125
事業譲受による支出	△108,042	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	5,109
敷金及び保証金の差入による支出	△2,976	△9,501
その他	799	△210
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△122,504</b>	<b>△7,783</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	300,000	300,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△43,563	△9,960
配当金の支払額	△9,426	△10,544
少数株主への配当金の支払額	△4,097	△4,177
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>342,913</b>	<b>275,317</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	531	△465
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△54,300	△147,507
現金及び現金同等物の期首残高	902,423	1,025,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	848,123	877,699

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。